

新年明けましておめでとうございます。

研修委員会は、公益法人化に向けての新定款「第 3 条（技術士会の目的）」の見直しに合わせての常設委員会の再編により、平成 21 年 6 月に発足致しました。主な活動項目として、技術士の資質向上、技術系人材育成などについての制度検討ならびに全国大会の企画などをここ 1 年半にわたりすすめてまいりました。

技術士の資質向上に関する活動としては、平成 20 年から試行された CPD 登録内容の試行監査を継続実施致しました。その結果を踏まえて、今後は会員の皆様にとって CPD ガイドブック第 5 版をより分かり易く解説し、CPD 登録を的確に輸入して戴けるように改善してまいります。

また、技術系人材育成に関する活動としては、おおよそ 3,800 名となった準会員の皆様への支援のあり方の検討をすすめてまいりました。その結果、準会員の皆様の要望を的確に把握するためのアンケート調査の準備をしています。

今年は本会創立 60 周年を迎えることから、第 38 回技術士全国大会を日本技術士会創立 60 周年記念大会として東京の経団連会館において『地球再生へのメッセージ～世界・アジア・日本における技術士の役割～』をテーマに開催する準備をすすめています。

残る任期の半年間、会員ならびに準会員の皆様からのご意見を戴きながら、より良い成果を出してまいりたいと思っています。

一層のご支援を賜りますようお願い致します。

平成 23 年新春 研修委員会